

(1)評価基準に沿った評価	0人	2人	3人	1人	0人	3.2
(2)記述評価						
・TSLPと光化学オキシダントとの関係をはっきりしてもらいたい。 ・光化学オキシダントの高感受性群の同定は無理ではないか。SNPsで分類しても2群の追跡は短期的も長期的にも困難と思われる。 ・ハイリスク群の環境によって受ける影響のより細かな分析が、本研究の意味付けを高めると考えられる。オキシダントに対してより有効性の高い治療介入は可能か。 ・今年度から始まった課題なので、研究達成度が低いのは考慮の余地があるので、来年度に期待する。 ・環境と生体との関連の重要な研究。 ・光化学オキシダントと気道上皮由来の例えばTSLPなどとの関連などについて、その裏付けや、発現実験などについても、文献も含めて、今後は言及や検討されることが希望される。 ・光化学オキシダントに関するパイロット研究である。次年度は、格段の発展が期待される。 ・光化学オキシダントの短期曝露影響を評価するという点では、気象要因や共存大気汚染物質など種々の交絡要因・修飾因子などを考慮する必要があり、調査デザインを整理して、明確にする必要がある。 ・高感受性群の同定は重要な課題であるので、テーマを絞って取り組むことも必要と思われる。						